
シンクロ

沖 翔絃

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シンクロ

【Nコード】

N4608C

【作者名】

沖 翔絃

【あらすじ】

進と聖。いつもいつしよで、正反対な二人。弱虫な進。頼りになる聖。ある日、進のたった行動で聖が消えた…！？

F o c u s 1

ブラックホールって、何でも吸い込むんだって。

その空間はすごい引力がはたっていて、もう二度と出ることはできな

きない。

先生に、出る方法はあるかって訊いたら、あるって言った。

ホワイトホールはブラックホールの出口だって。

僕は先生に「そんなことも知らないのか」ってバカにされた。でも僕が考えるには、吸い込まれた時点でもう何もなくなっちゃうと思うんだ。

きつとそれは、僕の頭が固くて、そんなことばかり考えているから。大体ブラックホールを出す方法なんて知ったところで意味ないし、将来宇宙飛行士になるわけでもないから。何の役にも立たない知識になるだけ。

なるだけ、なんだけど

僕にとってこの知識は、何よりも、何よりも大切な情報だった。

常陸^{ひたち}進^{シン}高校1年生。写真部。

頭は、まあ普通。背は、かなり低いと思う。

どちらかというクラスでも目立たなくて、万年パシリ扱い。

パシリだけどイジメられてはいない。それは、この人のおかげ。

日郷^{ひむかい}聖^{たから}高校2年生。生徒会長。

頭なんかズバ抜けて良いし、背も高く、女の子にすごく人気がある。男子からも慕われていて、パシリの人はたくさんいるらしい。

先生方からも一目置かれている。

「日郷さん^{ひむかい}」ではなく、「聖^{たから}」と呼ぶのは僕だけかもしれない。実際、すごく怖い。ケンカは負けたことなんてない。

彼は僕の家のお隣さんだ。ずっと幼いころからの大親友。

僕は小さいころからパシリ人生を送っていた。

そんなときはいつも聖^{たから}が護^{まも}ってくれたんだ。

誰よりもかつこよくて、優しい聖^{たから}が僕は大好きだ。

それは今でも、誰かが僕をパシらせるだけで聖^{たから}が出てくる。

なんだか自分が情けないから思い余ってケンカしたときだって、聖^{たから}は来てくれた。

でも、何も怖いものナシだと思っていた聖^{たから}にも苦手なものはあったんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4608c/>

シンクロ

2010年10月9日03時14分発行